

バイオサイエンス学科 論文発表

【発表者について】 アンダーラインは本学教員および研究員、※は大学院生、卒研生または卒業生

| | |
|------|---|
| 題名 | 地上部ジベレリンによる根の機能制御 |
| 掲載雑誌 | 植物の生長調節 (Regulation of Plant Growth & Development) 第51巻2号 |
| 著者 | <u>松岡啓太</u> 、 <u>ハニエビダディ</u> 、 <u>朝比奈雅志</u> 、 <u>佐藤忍</u> |
| 概要 | 移動のできない植物は低温や乾燥、高塩濃度などの厳しい環境に曝されると、成長を抑制し、耐性獲得のための遺伝子の発現を増加させるなど、環境ストレスに応答してさまざまな生理的变化を起こすことで生存を図っている。植物の器官間における情報の伝達は植物ホルモンやタンパク質、光合成産物、ミネラル、核酸などが担っている。また植物ホルモンのオーキシンやサイトカイニンが長距離の情報伝達物質として機能することは一般的に良く知られているが、本総説では、GAが局所的な情報伝達だけではなく、地上部と根における器官間相互作用に関わることを示す研究結果を紹介する。 |